

拝啓、時候の挨拶よりも何よりも先ずお知らせしておきます。

弊社所轄の警察当局が「天皇陛下のご命令です」と明言して、もう何年も前から毎月欠かさず、私の健康状態の確認面談をし続けてくれています。

この手紙は、そんな特別な人間が認めてお届けているものです。

何たる戯言かと読み流さずに、ほんの少し心してお読み頂ければ幸いです。

さて本題です。貴方は、この国の食糧自給率の異常な危うさをご存じですか。

何と何と実質、たったの10パーセントほどしかないんですよ。

もしも何らかの事情で輸入が止まれば、直ちに餓死地獄突入なのです。

私が何十年も前から、そして今現在も「天皇直訴」を続けているのは、実にこの超絶重大問題を、抜本的に完全解決したいがために他ならないのです。

弊社のHPやカタログに、大きくアピールしているのはご存じですよ。

また貴方が東京在住なら、何台もの大型トレーラー広報車に「天皇陛下お助けください」と大書して、皇居周辺を走り回っていたのをご存じのはずです。

《全く無意味かつ有害無益な「金儲け競争」の即刻中止聖断を下されるべし》

《亡国を阻止するべく、全国民就農の「大号令」を至急ご渙発なさるべし》

《人類墮落以前の神代（縄文時代）へのUターンを鋭意ご先導なさるべし》

悪夢を見続けている現代人（貴方も含め）には「何をバカなことを」「お前こそ

目を覚ませ」と思えるでしょうが、覚者である私の言は全て「真実」なのです。

英邁無比な徳仁今上天皇は、私の直訴の真実性を既に十分お見抜きのはずです。

だからこそその冒頭文に記した一連の事実なのです。皆様どうぞご期待ください。